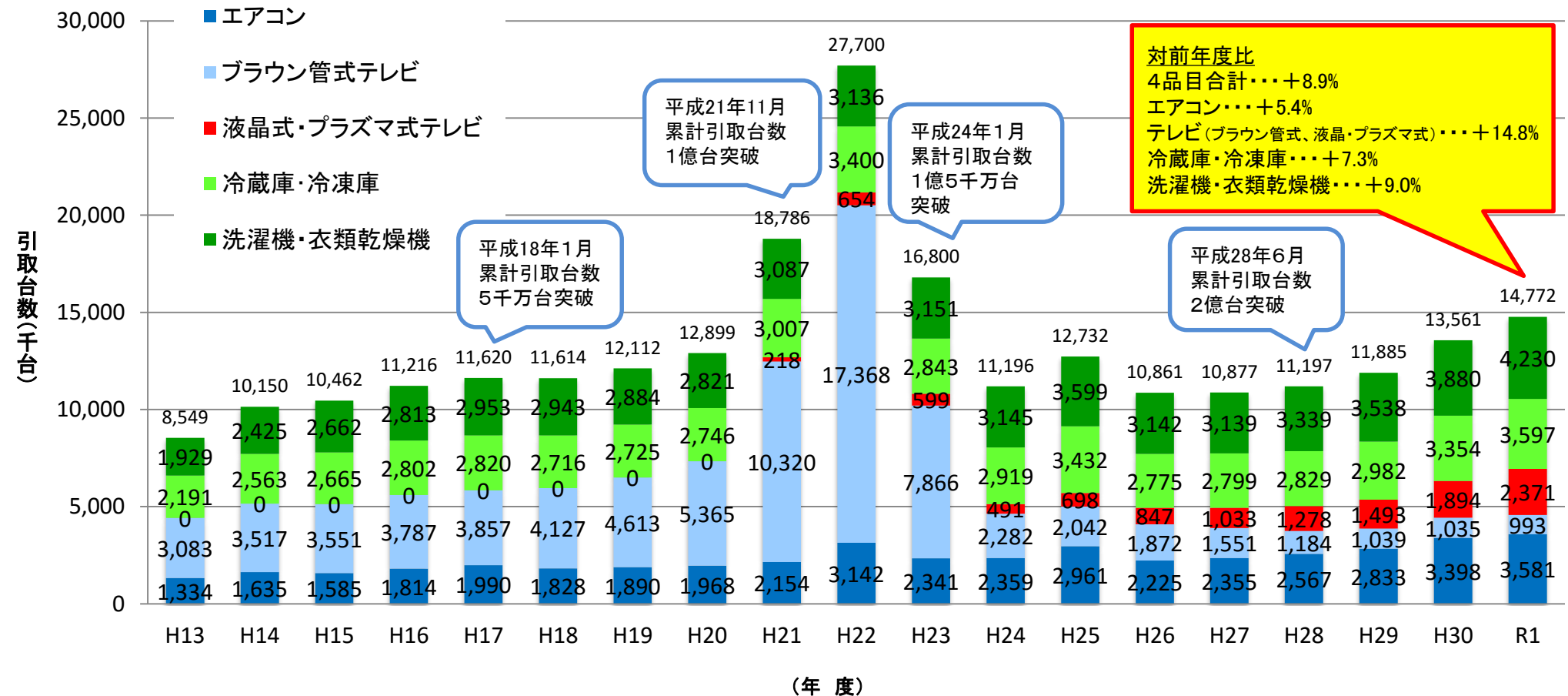


# 製造業者等による引取台数の推移

令和元年度、製造業者等が指定引取場所で引き取った台数は、約14,772千台となり、平成30年度に比べ8.9%増加。地上デジタル放送への移行等に伴いブラウン管式テレビの引取台数が増加した平成21年度から平成23年度までを除いて、家電リサイクル法施行後最大の引取台数となった平成30年度（約13,561千台）を更に上回り、5年連続で前年度と比べて増となりました。



**対前年度比**  
 4品目合計・・・+8.9%  
 エアコン・・・+5.4%  
 テレビ(ブラウン管式、液晶・プラズマ式)・・・+14.8%  
 冷蔵庫・冷凍庫・・・+7.3%  
 洗濯機・衣類乾燥機・・・+9.0%

出典：令和元年度版 家電リサイクル年次報告書（一般財団法人家電製品協会）  
 （注）平成21年5月15日～平成23年3月31日の間に購入された家電を対象に家電エコポイントが発行された。テレビに関して平成23年7月24日に地上デジタル放送に完全移行された（岩手県・宮城県・福島県は24年4月1日に完全移行）。